

平成19年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立畜産試験場

新得本場

I. 気象概況

5月下旬：気温は平年比-0.8℃で平年並であった。降水量は平年比 167%でやや多かった。日照時間は平年比 140%でかなり多かった。晩霜が平年より 5 日遅い 5 月 28 日に認められた。

6月上旬：気温は平年比 1.4℃でやや高かった。降水量は平年比 20%でかなり少なかった。日照時間は平年比 99%で平年並みだった。

6月中旬：気温は平年比 3.2℃でかなり高かった。降水量は平年比 92%で平年並みだった。日照時間は平年比 156%でかなり多かった。

以上本期間の気象は、気温はやや高く、降水量は平年並みで、日照時間はかなり多かった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	10.9	11.7	△0.8	13.8	12.4	1.4	18.3	15.1	3.2
最高気温 (℃)	16.3	17.0	△0.7	19.4	17.8	1.6	24.7	20.6	4.1
最低気温 (℃)	4.6	6.7	△2.1	9.0	7.3	1.7	11.1	10.0	1.1
降水量 (mm)	40.5	24.3	16.2	4.5	23.0	△18.5	17.0	18.4	△1.4
降水日数 (日)	4	3.0	1.0	4	3.8	0.2	2	3.2	△1.2
日照時間(時間)	73.8	52.7	21.1	52.0	52.5	△0.5	77.6	49.8	27.8

注1. 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2. 平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

季節調査

	晩霜 (年/月/日)
本年	H19/5/28
平年	5/23
差	5

II. 作況

1. 牧草

1) チモシー (採草型利用)

作況 1 番草：不良

事由

1 番草：出穂始めは、平年より 1 日早い 6 月 15 日～16 日であった。収穫時の草丈は、93cm～96cm で平年より 7cm～10cm 短かった。乾物収量は、519 kg/10a～ 670 kg/10a で、平年比は 76～96 で平均は 86 であった。総じて、作況は不良である。

項目	2年目草地			3年目草地			
	本年	比較	平年	本年	平年	比較	比
1 番草							
出穂始め(月.日)	6.16	6.17	△1	6.15	6.16	△1	
収穫日(月.日)	6.19	6.21	△2	6.19	6.21	△2	
草丈(cm)	96	103	△7	93	103	△10	
生草収量(kg/10a)	3259	3414	△155	95	2474	3370	△896 73
乾物収量(kg/10a)	670	698	△28	96	519	681	△162 76
乾物率(%)	20.5	20.5	0	21.0	20.4	0.6	

注1. 平年値は前4カ年の平均値。

注2. △印は減を示す。

2) オーチャードグラス (採草型利用)

作況 1 番草：やや不良

2 番草：やや良

事由

1 番草：出穂始めは、平年並みの6月6日～7日であった。収穫時の草丈は、95cm～96cmで平年比-5cm～+4cmで概ね平年並みであった。生草収量は、2549 kg/10a～2663 kg/10aで平年比69～84とかなり低かったが、乾物率が平年より約2.5ポイント高かったため乾物収量は441 kg/10a～477 kg/10aで平年比は83～99で平均は91であった。総じて、1番草の作況はやや不良である。

2 番草：1番草収穫後は、気温が平年よりかなり高めであったためオーチャードグラスの生育は良好である。6月20日現在の草丈は平年より4cm～6cm高く、目下の作況はやや良と判断される。

項目	2年目草地				3年目草地			
	本年	平年	比較	比	本年	平年	比較	比
1 番草								
出穂始め(月.日)	6.7	6.5	2		6.6	6.5	1	
収穫日(月.日)	6.11	6.8	3		6.11	6.8	3	
草丈(cm)	95	100	△5		96	92	4	
生草収量(kg/10a)	2549	3694	△1145	69	2663	3169	△506	84
乾物収量(kg/10a)	441	533	△92	83	477	481	△4	99
乾物率(%)	17.3	14.8	2.5		17.9	15.5	2.4	
2 番草								
草丈(cm)	26	20	6		23	19	4	

注1. 平年値は前4カ年の平均値。

注2. △印は減を示す。

2. どうもろこし

作況：やや良

事由

出芽期は播種後の適度な降雨により、平年に比べ1～4日早かった。出芽後の生育は6月上・中旬が高温に経過したことから、草丈および葉数はともに平年を上回った。作況はやや良である。

項目	ワセホマレ			39H32		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期(月日)	5.14	5.16	△2	5.14	5.16	△2
出芽期(月日)	6.28	6.2	△4	5.29	5.30	△1
草丈 (cm)	28	36	8	30	51	21
葉数 (枚)	6.2	6.4	0.2	5.6	7.0	1.4

注1. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成16年(豊)、平成18年(凶)を除いた5か年の平均値、「39H32」は前5か年の平均値。

注2. △印は早または減を示す。

滝川試験地

I. 気象概況

5月下旬

気温は平年比 -1.0°C でやや低かった。降水量は平年比29%で極めて少なかった。日照時間は平年比173%で極めて多かった。

6月上旬

気温は平年比 $+4.0^{\circ}\text{C}$ で極めて高かった。降水量は平年比37%で少なかった。日照時間は196%で極めて多かった。

6月中旬

気温は平年比 $+2.9^{\circ}\text{C}$ で極めて高かった。降水量は平年比200%で多かった。日照時間は平年比181%で極めて多かった。

以上本期間の気象は、5月下旬から6月上旬の寡雨、6月上・中旬の高温、5月下旬から6月中旬の多照が特徴的であった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(°C)	12.8	13.8	△1.0	18.2	14.2	4.0	19.5	16.6	2.9
最高気温(°C)	18.9	19.2	△0.3	23.6	19.1	4.5	25.7	21.6	4.1
最低気温(°C)	6.7	8.4	△1.7	12.7	9.3	3.4	13.3	11.5	1.8
降水量(mm)	6	21	△15	10	27	△17	16	8	8
降水日数(日)	2	3	△1	1	4	△3	2	2	0
日照時間(時間)	94.9	54.9	40.0	104.3	53.3	51.0	89.9	49.8	40.1

注1. 滝川地域気象観測所のAMeDAS観測値。

注2. 日照時間は太陽電池式日照計(新型)による。

注3. 平年値は前10か年の平均値。

注4. △印は減を示す。

II. 作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播（採草型）

作況 1 番草：良

2 番草：やや不良

事由

1 番草：5月上旬の高温で初期生育は良好であった。その後5月下旬以降、高温・寡雨・多照の傾向が続き圃場は早魃傾向にあったがオーチャードグラス、アカクローバの生育は比較的順調で、草丈は平年とほぼ同等であった。出穂期は平年より3日遅い6月4日であった。生草収量は平年の92%であったが乾物率がが高く、乾物収量は123%であった。作況は良である。

2 番草：1 番草刈取り後の早魃傾向でオーチャードグラス、アカクローバの再生は抑制された。草丈は平年よりやや低かった。2 番草の作況はやや不良である。

調査項目		3 年目草地			
		本年	平年	比較	同比
1 番草					
出穂期（月・日）	OG	6. 4	6. 1	3	
刈取月日（月・日）		6. 4	6. 2	20	
草丈（cm）	OG	77	73	4	
	RC	41	40	1	
生草収量（kg/10a）		1669	1819	△150	92
乾物収量（kg/10a）		398	323	75	123
マメ科率（乾物%）		4. 4	8. 5	△4. 1	
2 番草					
草丈（cm）	OG	25	33	△8	
	RC	14	17	△3	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年（豊）、平成12年（凶）を除いた5カ年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播（採草型）

作況 1 番草：不良

事由

1 番草：5月下旬以降、高温・寡雨・多照の気象で圃場は早魃状態となり生育は極端に停滞した。出穂始は平年並みの6月13日であったが、チモシー、アカクローバの草丈は平年よりかなり低かった。生草収量は平年の52%、乾物収量は63%であった。作況は不良である。

調査項目		3 年目草地			
		本年	平年	比較	同比
1 番草					
出穂始（月・日）	TY	6. 13	6. 13	0	
刈取月日（月・日）		6. 18	6. 18	0	

草丈 (cm)	TY	69	91	△22	
	RC	42	71	△29	
生草収量(kg/10a)		1587	3054	△1467	52
乾物収量(kg/10a)		379	597	△218	63
マメ科率(乾物%)		12.6	16.8	△4.2	

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・シロクローバ混播(放牧型)

作況 2番草：やや良

事由：

2番草：5月下旬以降の高温・寡雨・多照の気象で圃場は早乾状態となり生育は一時停滞し、オーチャードグラス、シロクローバの草丈は平年をやや下回った。生草収量は平年の82%であったが、乾物率が高く乾物収量は平年の106%であった。作況はやや良である。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
2番草				
刈取月日(月・日)	6.18	6.19	△1	
草丈 (cm)	OG*	79	85	△6
	WC	22	30	△8
生草収量(kg/10a)	994	1213	△219	82
乾物収量(kg/10a)	260	245	15	106
マメ科率(乾物%)	5.8	14.0	△8.2	

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、WCはシロクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成14年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. △印は減または早を示す。

注4. *印は出穂茎の草丈

2. とうもろこし

作況 不良

事由：

平年より1日遅い5月23日に播種した。播種後極端な降水不足が続き出芽期に至っていない。作況は不良である。

項目	本年	平年	比較
播種期(月・日)	5.23	5.22	1
出芽期(月・日)	—	6.10	—

草丈 (cm)	—	18.1	—
葉数 (枚)	—	4.4	—

注1. 平年値は、平成16年（異常年）を除く前6カ年の平均値。

注2. △印は減または早を示す

注3. 供試品種は「3845」